

Topics1 鳥獣被害対策マイスター認定研修を開催します！

Topics2 モデル実証展示ほを設置してみませんか？

2024

4

Vo.47

鳥獣センター通信

発行元 鳥獣被害対策支援センター ☎0985(44)1816

Topics1

鳥獣被害対策マイスター認定研修を開催します！

鳥獣被害対策支援センターでは、被害防止対策の適切な知識の普及や現地における技術定着の役割を担う「鳥獣被害対策マイスター」認定研修を開催しています。

毎年多くの方に受講いただき、昨年度までに902名の鳥獣被害対策マイスターを認定しました。

今年度は、下記の日程で実施しますので、ぜひご参加ください。



昨年度の研修

認定者にはもちろん、**鳥獣被害対策マイスターパーカー**を配布中！



※デザインはイメージで、今後変更となることがあります。ご了承ください。

- 【研修Ⅰ・Ⅱ（2日間）】 ※いずれかの日程で受講
- ・令和6年5月20日～21日 場所：総合農業試験場
 - ・令和6年5月30日～31日 場所：総合農業試験場

- 【研修Ⅲ】 ※いずれかの日程で受講
- ・令和6年7月8日 場所：中部農業改良普及センター
 - ・令和6年7月9日 場所：中部農業改良普及センター

Topics2

募集中！

モデル実証展示ほ

鳥獣被害対策の推進には、身近な地域において成功事例を作り、周辺地域へ波及させることが重要です。

そこで、鳥獣被害対策支援センターでは、各地域鳥獣被害対策特命チームと連携して被害防止技術のモデルとなる実証展示ほの設置に取り組んでいます。

地域で問題となっている鳥獣被害はありませんか。展示ほを設置した地域からは、「対策を行ったことで被害が減った」「取り組んで良かった」などのご意見をいただいています。

モデル事例の創出に向けて一緒に取り組んでみませんか。



イチゴハウスの中小型獣対策

一展示ほの事例一

★被害防止施設の実証展示
被害が発生しているほ場、林内ほだ場等における防護柵等の設置による実証展示。

★侵入経路の特定
効果的な防護柵の設置を行うため、センサーカメラを設置して野生動物の侵入経路を特定。

★地域一体となった対策の実証展示
集落全体での追い払い活動や踏み場の解消に取り組む。

令和6年度 鳥獣センター体制

2年目になりました。今年度は農作物の被害軽減に加え、豚熱対策など家畜防疫対策も重点的に展開していきます。地域の皆さんと連携して対策を進めたいと思いますので、引き続きよろしくお願いたします。

センター長 須崎 哲也

主任技師 中尾 紀代美



3年目になりました。鳥獣被害でお困りの際は、お気軽にご相談ください。今年度も、どうぞよろしくお願いたします。

農業革新支援専門員 弓削 有子

4年目になります。鳥獣被害対策の難しさを日々感じます。誰でも取り組める被害対策を勉強していきたいと思っております。

会計年度任用職員 益田 真由美

被害対策に関する問合せ

西臼杵支庁及び各農林振興局
各市町村・各農協・各森林組合 等

☆鳥獣被害対策地域特命チームだより☆

児湯地域

鳥獣交付金による防護柵整備地区に対する計画的な支援

児湯地域では、鳥獣交付金によるワイヤーメッシュ柵の整備効果を高めるために事業要望地区の住民を対象とした研修を実施しています。

①事業前年度研修

柵の設置を要望する地区に対して、事業実施の鳥獣被害対策の基本や効果的な防護柵の設置及び維持管理、事業上の留意点等について研修をした後に、柵の設置予定ルートを地区住民とともに点検し、効果的なルート選択や周辺環境の整備などについて助言・指導を行いました。



①事業前年度研修（木城町中原）

②事業当年度研修

当年度には、柵の設置前に研修の場を設け、正しい設置方法や維持管理の重要性について説明したほか、実際に地元住民とともに防護柵の設置や門扉の取り付け方法などを実習し、理解を深めました。

このように事業前年度から計画的な研修の実施により、適切な防護柵の設置、維持管理が図られています。

重点現地支援地区の川南町掛迫では今年度、町内で初めて交付金事業でワイヤーメッシュ柵を整備しました。今後の鳥獣被害の大幅な軽減だけでなく、地域のモデルとして被害対策の波及が期待されます。



②事業当年度研修（川南町掛迫）

南那珂地域

南那珂地域の特命チームが開催する研修会は、主に2種類あります。

まず、一つ目は集落で取り組む鳥獣被害対策研修です。今年度は、8月に串間市みのさき地区で開催し、集落から9名の参加がありました。

みのさき地区は、水田地帯で、集落営農に取り組んでおり、施設園芸、畜産が盛んです。今回は、市担当者に鳥獣被害対策について相談があったため、鳥獣被害対策支援センターに講師を依頼、防護柵設置や既設置柵の点検方法、改善策等について学習しました。

雨のたため、数回の実施となり、今年度は6月の実施から重点支援地区に設定し、集落での鳥獣被害対策が進むよう支援していきます。



串間市みのさき地区研修会の様子



二つ目は、事業等を活用して防護柵設置を検討している地区に対し、効果的な柵の設置と設置後の管理について、現地です。今年度は日南市南郷町の果樹園で7名の生産者に対し、現地研修を行いました。

まず、柵整備についての注意点、整備後の管理法等について研修を行い、その後、それぞれの園地で、現状や傾斜等、柵整備に必要な情報を調査し、検討しました。また、管理作業に影響しないよう出入口の場所や箇所数についても検討しました。

さらに防護柵整備だけでなく、鳥獣の生息環境対策についても検討し、緩衝帯設置を提案するなど、鳥獣被害が減少するのための支援を行いました。これからも引き続き、研修会等を充実させ、農作物の鳥獣被害が減少するよう取り組んでいきます。



日南市南郷町での現地研修会の様子

